

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 6月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	廃棄物処理設備補機冷却系熱交換器(B)の点検において、渦流探傷検査により伝熱管2580本のうち203本の伝熱管に減肉率50%超が認められたため、熱交換器の性能として155本の伝熱管は交換・修理を行い、それ以外の伝熱管は閉止を行う。	G III	6月10日
2	2号機	原子炉建屋6階 炉心上部を監視している遠隔操作監視装置(監視カメラ)No.12において、映像不良(ブラックアウト)が認められたため、当該監視装置および関連制御装置を点検・修理。 なお、炉心上部の監視は他の2台の遠隔操作監視装置により、映像を確認できるため監視業務に影響はない。	G III	6月14日
3	補助ボイラー	補助ボイラー設備脱気器(A)脱気(空気抜き)配管の点検において、配管曲がり部の厚さが判定基準(3.2mm以上)に対して2.99mmであることが認められたため、当該配管を交換・修理。 なお、当該配管の他の箇所厚さは判定基準以上であったことを確認している。	G III	6月10日